

第21回 折紙探偵団コンベンション案内書

折紙探偵団コンベンションは、日本折紙学会が年に一回主催する、交流を目的とした折り紙大会です。国内はもちろん、海外からも多くの折り紙愛好家が集まり、講演会、折り紙教室、懇親会などが行われる、まさに折り紙づくしのイベントです。今年は8月14日(金)～16日(日)の3日間に開催が決定しました。

<講演会>

『折紙探偵団マガジン』151号クローズアップを執筆していただいた斉藤一哉氏(東京大学生産技術研究所助教)、吉野一生基金招待者であるジャン・ディン氏、シュウキ・カトウ氏の3人による講演を予定しています。

<折り紙教室>

メインの折り紙教室では、シンプル作品から超難解作品まで、バラエティに富んだ折り紙教室が同時に10～12教室あまり行われ、2日間で1人最大9教室※1まで受講することができます。参加者の皆様には、教室受付順位の順番※2でご希望の教室を選んでいただきます。

※1...1教室1時間(50分)が基本で、2時間の教室もあります

※2...詳細は別紙を参照ください

<コンテスト>

今回で9回目となるJOAS創作折り紙コンテスト。折紙探偵団コンベンション中に行われるこのコンテストは参加者の人気投票によって作品が選ばれます。今回の特別テーマ部門は「料理」。また例年通り、干支部門(さる)、おりがみはうす賞(自由題)もあります。詳細はwebサイトをご覧ください。

<http://origami.gr.jp/Convention/21st/>

<本大会の運営方針と趣旨について>

本大会の特徴は、講師も受講者も、会場にいる全員が同じ立場の参加者であることです。前の時間に講師として皆さんの前に立った人が、次の時間には受講者の1人となる、そんなかたちで教え、教わりながら交流を深めることを目的としています。折り紙好き同士、世代や立場や国籍を超えて楽しみつつ交流を深めようというのが、このコンベンションの趣旨です。

<第1回国際大学折紙連盟(ICOA)作品展示>

『折紙探偵団マガジン』151号の「つまみおり」で紹介した、国際大学折紙連盟が動きだし、第1回目の作品展示場がコンベンション会場に設けられます。これは一般展示とは別の特設会場となります。また今回から、一般展示もこの国際大学折紙連盟の展示と共に、コンベンション参加者以外でも自由に観覧できるようになりました。是非お知り合いの方もお誘いください。※コンベンション参加者でない方は、展示室以外のコンベンション会場には入れませんのでご注意ください。

大会名 第21回 折紙探偵団コンベンション

●会場 東洋大学 白山キャンパス

(東京都文京区白山5丁目1号館)

●主催 日本折紙学会

●募集人数 400人

※募集人数に達し次第
締め切ります。

●主な内容

- 特別講演(斉藤一哉氏 他)
- 作家・研究者による折り紙教室
- 作家・愛好家による作品展示
- JOAS創作折り紙コンテスト(展示・投票)
- お楽しみ懇親会
- 折り紙アイテムオークション

・折り紙愛好家による折り紙を楽しむイベントです。
・折り紙が好きな方ならどなたでも参加できます(小学生以上)。
・小学生のお子様は、保護者の同伴が必要です。
(保護者の方にも参加費をお支払いいただけます。)

●日程

■8月14日(金) 特別講演会 (参加費無料)

13:30～17:00 特別講演会

■8月15日(土) 折り紙教室・懇親会

9:00～ 受付

10:30～12:00 全体会・講演

13:10～17:00 折り紙教室

18:00～21:00 お楽しみ懇親会(希望者のみ)

■8月16日(日) 折り紙教室

9:00～ 受付

10:40～16:20 折り紙教室

16:30～ 全体会・コンテスト結果発表・
折り紙アイテムオークション

※スケジュールや内容は、やむをえず変更になる場合があります

<折り紙アイテムオークション>

参加者から出品された折り紙関連アイテムのオークションです。売り上げは日本折紙学会に寄付されます。

<本大会の運営スタッフについて>

運営スタッフは、ボランティアでありつつ参加者の1人です。全員参加費を支払って、仕事をこなしながら講演会や教室にも参加します。全てのご希望に完璧に応えることが出来るとは限りませんが、精一杯努めて参ります。参加者もスタッフも、同じ立場で全員が楽しめる場所を作りたいという情熱が原動力となっております。何卒皆様のご理解とご協力をお願いします。

●コンベンション参加費

※当日会場にてお支払いください

■特別講演会(8月14日 金曜日)

参加費無料 当日会場へお越し下さい。
最新プログラムは、公式HP(<http://www.origami.gr.jp>)にてご案内します。

■折り紙教室(1日のみの参加でも同額です)

昨年まで一律であった参加費を『折紙探偵団マガジン』購読者・非購読者で下記のように別料金を設定することとなりました。*会員=日本折紙学会会員

大人	26期購読者・会員	5,000円
	26期非購読者・非会員	5,500円
学生	26期購読者・会員	3,000円
	26期非購読者・非会員	4,000円
親子割引 (小学生対象)	26期購読者・会員	2,000円
	26期非購読者・非会員	2,500円

大人が購読者・会員=5,000円+子ども2,500円×人数
子どもが購読者・会員=5,500円+子ども2,000円×1名

※会場内への入場には参加費が必要です (参加登録と名札の無い方は入れません)

- ※折り紙教室の参加費には、おりがみ用紙、名札、記念バッジ、ボールペンなどの費用が含まれています。
- ※教室に参加しなくても、会場に入る場合は参加費が必要です(保護者の場合も同じです)。

親子割引の注意点

- ・親子割引の保護者は実際の親子でなくてもかまいません。
- ・保護者1名に小学生2名までが適用可能です。
- ・お子さんを参加させたまま、保護者だけ会場外へ長時間出る事はご遠慮ください。
- ・割引適用者には名札と記念グッズのみ配布され、折り紙用紙は1組に1人分の配布となります。
- ・教室は保護者の方も通常通り受講できます。

■お楽しみ懇親会(希望者のみ。懇親会だけの参加も可)

1人=4,500円(ソフトドリンク代込み、お酒類は別途販売)

●キャンセル料金について

個人の参加資料(バッジ、名札、記念ボールペン等)製作以後のキャンセルについては、キャンセル料(参加費の半額)が発生します。ご注意ください。

参加申し込み手順について

- 1.同封の申込書に必要事項を記入後、郵送またはFAXで、申込書に記載の宛先までお送りください。締め切りは8月7日(金)必着です。
- 2.申し込み受付後、「参加受理票」、「会場地図」等の詳しい案内書をお送りします(7月4日(土)以降発送開始予定)。
- 3.コンベンション当日、「参加受理票」と参加費をお持ちください。
- 4.受付にて「参加受理票」を提示していただき、参加費をお支払いいただきます。
- 5.参加費を受領後、「名札」「折り紙教室のプログラム」「教室申込用紙」「折り紙用紙セット引き換え券」等をお渡しします。

折り紙教室受付順位の決定方法

- 1.教室受付順位とは、教室参加申し込みを受け付ける順番です。第1~第3希望まで決めて頂きます。
- 2.教室受付は、15日と16日の朝に、それぞれ当日行われる分の教室についてのみ行われます。
- 3.番号が若いほど、第1希望の教室を受講できる可能性が高くなります。
- 4.まず最初に6月26日到着分までの申し込み用紙がシャッフルされ、教室受付順番が付けられます。
- 5.この順番は、15日と16日で逆になります。例えば、26日までに到着した申し込みが100人ならば、15日に1番だった人が16日に100番になります。
- 6.それ以後の申し込みについては、申し込み締切の8月7日(金)に2度目のシャッフルをして、残りの番号を振り分けします。
- 7.この番号も、15日と16日では、(このグループ内で)順番が逆になります。

注意! 折り紙教室には定員があります。教室受付順位番号が後ろの場合、第1希望の教室に参加できないこともあります。

このシステムは、ボランティアによる事務処理の軽減を目的としています。ご理解と、早期お申し込みにご協力をお願いします。

日本の著名な作家及び外国人参加者

今年の吉野一生基金による招待者は、アメリカからのジャン・ディン氏とシュウキ・カトウ氏の2名。このほか海外の作家では、香港からケイド・チャン、アメリカからジェイソン・クー、スイスからシッポ・マボナ各氏が、日本の作家では前川淳、西川誠司、三谷純、北條高史、小松英夫、神谷哲史、川崎敏和、川村みゆき、山口真の各氏が、5月25日現在参加を予定しています。

●コンベンション期間中の宿泊について

宿の斡旋は行っておりません。各自で手配いただきますようお願いいたします。会場周辺の宿については下記をご参考にしてください。

◆東横イン後楽園文京区役所前(海外参加者宿泊ホテル)

住所: 東京都文京区小石川2-2-11

Tel: 03-3818-1045

◆鳳明館

住所: 東京都文京区本郷5-10-5

Tel: 03-3811-1181

※夏休みの混み合う時期です。早めのご予約をお勧めします